

報道関係者各位

2014年3月18日
株式会社カブク

カブク、ザ・コンランショップ 丸の内店にて
3D プリントできるお絵かきアプリ「ボクスケ」を
用いた 3D プリンター体験イベントを開催

VOXKE × THE CONRAN SHOP

～ 3D プリンターが体験できる 1 日限定のイベント
「3D SURPRISE」を開催 ～

株式会社カブク（本社：東京都渋谷区、代表取締役：稲田 雅彦）は、ザ・コンランショップ 丸の内店にて、3D プリントできるお絵かきアプリ「ボクスケ」(<https://www.rinkak.com/voxke>) を用いた 3D プリンター体験イベントを、2014 年 3 月 22 日に開催いたします。本イベントは 3 月 31 日までザ・コンランショップ全店で開催中の「101 SURPRISES」イベントの一貫となります。

ボクスケは、大人も子どもでも簡単に 3D プリンターでものづくりが体験できるタブレットアプリ（iOS/Android 両対応）です。キャンパスに描いた絵がリアルタイムで 3D プリント可能な 3D モデルデータに変換されるため描いた絵をそのまま 3D プリントすることができます。

■開催概要

【開催日時】：3月22日（土）11：00 - 17：00

【開催店舗】：ザ・コンランショップ 丸の内店 3F

*¥10,000 以上ご購入のお客様は無料体験、体験のみの場合は参加費¥1,500 となります。
<運営協力>錦明印刷株式会社 3D Lab

■ボクスケの主な特徴

（1）お絵かきする感覚で 3D モデルデータを作れます。

画面下部のキャンパスを指でなぞるとお絵かきでき、その絵が自動的に 3D モデルデータに変換されるため、お絵かき感覚で 3D モデルデータを作成することができます。

（2）誰でも気軽に 3D プリンターを使ったものづくりを体験できます。

自動で 3D プリント可能な 3D データが作成されるため、誰でも気軽に楽しく 3D プリンターを使ったものづくりを体験することができます。

■ボクスケについて

ボクスケは 2013 年夏に宮城県石巻市で開催された石巻 Hackathon

(<http://itnav.jp/archives/228>) にて、弊社 CTO 足立、開発者のほしたかのり、デザイナーの矢野りんの 3 名でプロトタイプを開発し、優勝したアプリです。このたび、3D モデル生成エンジンを rinkak 3D Print Cloud API として API 化し、UI デザインを見直し、アプリを再構築するとともに Android と iPad の両端末に対応しました。

■rinkak 3D Print Cloud API について

rinkak 3D Print Cloud API とは 3D プリンターなどのデジタル製造設備を用いたマーケットプレイス&3D プリントサービス「rinkak」が提供するデジタル製造サービスをクラウドサービスとして利用することができる API です。3D CG データおよび 3D CAD データを保有するサービス・プロバイダーおよびコンテンツプロバイダーとの連携を強化しています。

■株式会社カブクについて

株式会社カブクは、新しい価値観を発見し創り出すことで、世界がはじめて目にするものをつくっていく、時代を超えて愛されるものに育てていく、「かぶくもの」集団です。3D プリント技術を使ったマーケットプレイス「rinkak」を運営。

— 会社概要 —



【社名】：株式会社カブク(kabuku Inc.)

【所在地】：〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町 42-6 co-lab Shibuya #102

【URL】： <http://www.kabuku.co.jp>

【代表者】：稲田 雅彦

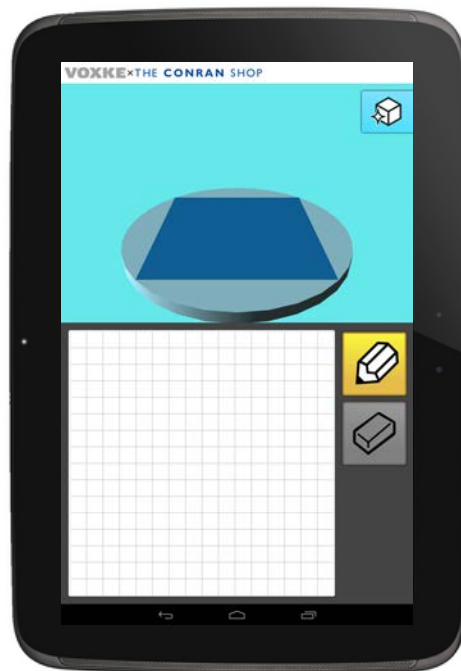
【設立年月】：2013 年 1 月

【事業内容】：3D プリント技術を使ったマーケットプレイスサービスの運営、3D プリンター向けアプリの開発、プロダクトデザイン・開発、先端テクノロジーの研究

【提供サービス】：3D プリント技術を使った新しいものづくりマーケット「rinkak」

<https://www.rinkak.com/>

(アプリのスクリーンショット)



(ボックスケの利用イメージ)

